

女子サッカー（なでしこ） 普及コーディネーター だより

VOL.15 2019.06.04



はじめに

JFA 女子委員長 今井純子

普及コーディネーターだより、先月は連休の関係もあり、1ヶ月飛ばしてしまい、申し訳ありませんでした。

日頃より、普及コーディネーターとして、各地での女子サッカーの普及へ取り組みいただき、どうもありがとうございます。

また、今年度の2019年6月1日の研修会、大変お疲れ様でした。

今年は午前から終日の研修会としました。事例発表やディスカッション等、我々にとっても勉強になりましたし、各FA普及コーディネーターの皆さんにとっても、有意義な時間となったのではないかと思います。

2016年トライアル開始より3年、47FA展開から2年がたちました。各FAの登録状況の詳細の把握、FAの特徴・強みを生かした取り組みの推進、他委員会・エリアとの連携、種別の橋渡し等々、皆さんとの共有が進んできていることを実感しています。

研修会冒頭でもお話ししたとおり、2019年、2020年、そしてその先へ、ここからの2年間、4年間は、日本女子サッカーにとって非常に大切な時期となります。ここで大きなパワーをもって女子サッカーの普及・発展を1ステージ上に押し上げられるように、皆さんと一緒に取り組んでいきたいです。どうぞよろしくお願いいたします。

ワールドカップ、そして自国開催のオリンピックで、より多くの女の子、女性の皆さんがサッカーをやりたいと思った時に、何歳であっても、全国のそれぞれの手に届く身近で、機会が提供できるよう、準備しておきましょう。

各FAできれいで大きな山を、そして男女比10%越えを目指しましょう。

そのための短期・中期・長期のプランを立て、ぜひそれぞれのFA内でいろいろな方と共有し、まきこんで大きなパワーを得ていただければと思います。こちらとしても皆さんの働きを多くの人々に認識して支援していただけるよう、つながっていただけるよう、伝えていきます。

世界の女子サッカーもどんどん発展・進化しています。トップレベルが向上するとともに、全世界への広がりも徐々にではありますが進んでいます。

今回のワールドカップはレベルの高いすばらしい女子サッカーが披露されるものと予想されます。女子サッカーの価値をさらに高め伝えていく、人々に再発見してもらおう大会となるに違いありません。

私自身もいよいよフランス入りし、代表チームと合流しました。なでしこジャパンは、フランス国内のキャンプ地より、初戦の地パリ入りをし、いよいよ本番に臨みます。

4年に一度のワールドカップ、ぜひ世界の女子サッカーにご注目、そしてなでしこジャパンの応援をよろしくお願いいたします。



事例報告 17: 宮城 FA 女子サッカー普及推進への取り組み

宮城 FA/普及コーディネーター : 石垣 博

女子サッカー普及事業の目的

フェスティバル等の普及事業の多くの目的は新規選手の獲得にあります。女子の場合は小学校から中学校へ進学する時期に選手が減少する傾向が全国的な課

題となっており、選手の新規獲得だけではなく継続も目的として、事業を実施する必要があると思います。

フェスティバルの実施方法

私は 2016 年から女子委員会副委員長に就任し、普及事業を担当することにもなりました。2010 年に『FIFA グラスルーツセミナー』を受講していた経験を活かし、2016 年 3 月に開催しました「U-12 ガールズフェスティバル(JFA ガールズサッカーフェスティバル)」を従来の実施内容からグラスルーツ形式に変更しました。運営には高校女子サッカー部の生徒にも関わってもらい、多くの参加選手とともに多くの協力者を集めることが出来、充実したフェスティバルを開催することが出来ました。



また、7 月には中学から高校への橋渡し(継続)を目的とした「U15&16 フェスティバル(JFA ガールズサッカーフェスティバル)」も実施しました。

さらに、11 月には一般(大学生含む)と、中学生を対象とした「JFA レディースサッカーフェスティバル」を開催。

中体連所属選手へのアプローチ

中学生を対象としたフェスティバルを実施して気が付いたのは、「クラブチーム所属の選手には情報が届きやすいが、中体連所属の女子選手には情報が届きにくい状況がある」という事でした。このことについて、3 種委員長に相談したところ「学校関係は教育委員会に関わ

このフェスティバルは、全て仙台大学女子サッカー部による運営で実施しました。翌年移行は、マイナビベガルタ仙台レディースにも協力を頂き、参加者はなでしこリーグの試合に招待してもらい、試合観戦後にフェスティバルを実施。フェスティバルには、マイナビベガルタ仙台レディースの選手数名にも参加してもらい、フェスティバル参加者と交流を図ることもできました。



このように、フェスティバルはそれぞれ目的を定めて実施しています。現在では、女子に関連するフェスティバルには、普及事業のスペシャリストのキッズ委員の方々はもちろん、4 種委員会、女子委員会、3 種委員会の多くの方々にもお手伝い頂き、多くの皆様の協力を得て、実施しています。

って頂くのが良いのでは？」とのアドバイスを頂き、宮城県サッカー協会から宮城県教育委員会と仙台市教育委員会に対し、普及事業への後援を依頼し、その後、県内全域の中学校校長宛にフェスティバルのチラシと参加派遣依頼文を郵送し参加者を募集することとしました。

普及事業拡大に向けて

普及事業に関わり、次に気づいたのは「普及事業の進め方を知ってる方が少ない」という事でした。そこで県協会に相談し、2017年2月に「普及事業運営セミナー」を開催。セミナーでは、フェスティバルの目的や準備・運営についてガイダンスを行い、トレーニングのシミュレーションを重ね、最終日にはキッズ委員会主催のキッズフェスティバルと合同でフェスティバルの運営を行いました。

2017年度からは、キッズフェスティバルもグラスルーツ形式を採用し、また、県協会主催の集中開催だけではなく、更なる広がりを目指しキッズ委員会が宮城県6地区協会と合同でフェスティバルを開催しています。今年からは地区協会が主体となってフェスティバルを実施する予定です。

トレセン事業

女子のU-12年代のトレセン事業は、県内の選手数が多くないため、宮城県はトレセンではなく「U-12女子練習会」という形で協会登録選手全員に参加して頂けるよ

うにしています。年間5~6回の練習会を実施し、3月に開催されるガールズ・エイトへは2チームを編成し、出場しています。

宮城なでしこリーグ

現在、県内では「宮城なでしこリーグ」として、1部リーグを強化リーグ、2部リーグを普及・育成リーグと位置づけ、女子リーグを実施しています。高校、大学、一般、

O-30等のチームが「宮城なでしこリーグ」に参加しています。

更なる成長のために

普及事業は、女子委員会だけでは広がらないことを実感したこともあり、宮城県サッカー協会では、専務理事の強力なバックアップのもと、2017年12月に「普及プロジェクトチーム」を立ち上げ、普及事業の強化をスタートさせました。プロジェクトメンバーは専務理事を中心に、普及コーディネーター、キッズ委員長、四種委員長、三種委員長、女子委員長の他、各委員会より2~3名の若いスタッフで構成しており、これまでに実施している普及事業の情報共有と今後の普及事業の進め方につい

て、各委員長は専務理事を中心に、プロジェクトメンバーは普及コーディネーターを中心にディスカッションを行い、様々な意見交換を実施しています。

今年は女子ワールドカップイヤーであり、6月9日には宮城県内で日本代表戦(キリンチャレンジカップ)が行われ、また来年のオリンピック東京2020でもサッカー競技が宮城県内で開催されます。

世界の素晴らしいサッカーに感動し、興奮出来るこの機会を、多くの子供たちに伝えていきたいと思います。



★宮城 FA 石垣さん、どうもありがとうございました！

JFA からのお知らせ

1. なでしこジャパン、～FIFA 女子ワールドカップフランス 2019～

6月7日(金)に開幕する FIFA 女子ワールドカップフランス 2019。2019 年に入り、なでしこジャパンは SheBelieves Cup でアメリカ、ブラジル、イングランドと、4 月のヨーロッパ遠征ではフランス、ドイツと対戦し、ワールドカップ本大会に向けた準備を進めてきました。5 月 22 日(水)から千葉県内でトレーニングキャンプに入り、27 日(月)に羽田空港を発ちフランス入りしました。6 月 2 日(日)にはスペインと大会前最後となる強化試合を行い、いよいよ本大会に臨みます。

グループステージ 3 試合は LIVE 放送されますので、世界の頂点をめざすなでしこジャパンに、応援よろしくお願ひ致します。

【グループステージ】(キックオフは日本時間)

6 月 11 日(火) 01:00 対 アルゼンチン女子代表

6 月 14 日(金) 22:00 対 スコットランド女子代表

6 月 20 日(木) 04:00 対 イングランド女子代表

* フジテレビ系列、NHK BS1、J SPORTS 2 にて LIVE 放送



2. 「再び、世界のなでしこへ」

JFA では、ファン・サポーターの皆様からなでしこジャパンへの応援メッセージを、以下の方法で募集しています。

- ・日本サッカーミュージアムにて専用メッセージカードに記入する
- ・ハッシュタグ「#世界のなでしこ」をつけて、Twitter で投稿する

集まった応援メッセージは、日本サッカーミュージアムで展示し、なでしこジャパンに届けます。また、応援メッセージの一部は、大会特設サイトやなでしこジャパン公式 Twitter 等で紹介させていただきます。

皆様からの応援メッセージをお待ちしています！

<<https://www.jfa.jp/nadeshikojapan/womensworldcup2019/news/00020959/>>

* JFA STORE では、なでしこジャパン応援グッズやキャラクターグッズを展開しています。

なでしこジャパン特集ページ<<https://official-store.jfa.jp/special/nadeshiko/>>



3. 皇后杯 大会概要

2019 年 1 月 1 日に大阪府・吹田スタジアムで開催された前回大会(第 40 回)決勝では、日テレ・ベレーザが延長の末に INAC 神戸レオネッサを 4-2 で下し、13 回目の皇后杯優勝に輝きました。日テレ・ベレーザは、プレナスなでしこリーグ、プレナスなでしこリーグカップに続き、皇后杯でも優勝し、シーズン 3 冠も達成を達成しました。今年、決勝の舞台を NACK5 スタジアム大宮(埼玉県)に移し、「皇后杯 JFA 第 41 回全日本女子サッカー選手権大会」を開催します。

<http://www.jfa.jp/match/empressscup_2019/>

【開催日】

<1回戦> 2019年11月2日(土)・3日(日) <2回戦> 11月23日(土)・24日(日)
 <3回戦> 11月30日(土)・12月1日(日) <準々決勝> 12月8日(日)
 <準決勝> 12月22日(日) <決勝> 12月29日(日)

【会場】

<1回戦> 真岡市総合運動公園陸上競技場 (栃木県真岡市)
 富山県総合運動公園陸上競技場 (富山県富山市)
 テクノポート福井スタジアム (福井県坂井市)
 藤枝総合運動公園陸上競技場 (静岡県藤枝市)
 <2回戦> 佐久総合運動公園陸上競技場 (長野県佐久市)
 新潟市陸上競技場 (新潟県新潟市)
 上野運動公園競技場 (三重県伊賀市)
 三木総合防災公園競技場 (兵庫県三木市)
 <3回戦> 藤枝総合運動公園サッカー場 (静岡県藤枝市)
 広島広域公園第一球技場 (広島県広島市)
 <準々決勝> ユアテックススタジアム仙台 (宮城県仙台市)
 パロマ瑞穂スタジアム (愛知県名古屋市)
 <準決勝・決勝> NACK5スタジアム大宮 (埼玉県さいたま市)

4. AFC U-19 女子選手権タイ 2019 組み合わせ決定

5月23日(木)に組み合わせ抽選会が行われ、グループ分けとマッチスケジュールが決定しました。

【組み合わせ】

グループA: タイ、朝鮮民主主義人民共和国、オーストラリア、ベトナム
 グループB: 日本、中国、韓国、ミャンマー

【グループステージ】

10月28日(月) 対 U-19 ミャンマー女子代表
 10月31日(木) 対 U-19 韓国女子代表
 11月3日(日) 対 U-19 中国女子代表

【ノックアウトステージ】

11月6日(水) 準決勝
 11月9日(土) 3位決定戦/決勝

*各グループ上位2チームが準決勝に進出

*上位3チームが FIFA U-20 女子ワールドカップ 2020 に出場(開催国未定)

5. U-19 日本女子代表 フランス遠征

今年10月に行われる AFC U-19 女子選手権に向けて、2月に立ち上がった池田太監督率いる U-19 日本女子代表チームにとって、初の海外遠征で、SUD Ladies Cup に参加しました。この大会には、日本のほか、フランス、メキシコ、朝鮮民主主義人民共和国、ハイチ、ガボンの5カ国が参加、日本は2位で今大会を終えました。

http://www.jfa.jp/national_team/u19w_2019/sud_ladies_cup_2019/news/00021266/

6. AFC U-16 女子選手権タイ 2019 組み合わせ決定

5月23日(木)に組み合わせ抽選会が行われ、グループ分けとマッチスケジュールが決定しました。

【組み合わせ】

グループ A: タイ、日本、オーストラリア、バングラデシュ

グループ B: 朝鮮民主主義人民共和国、韓国、中国、ベトナム

【グループステージ】

9月15日(日) 対 U-16 オーストラリア女子代表

9月18日(水) 対 U-16 バングラデシュ女子代表

9月21日(土) 対 U-16 タイ女子代表

【ノックアウトステージ】

9月25日(水) 準決勝

9月28日(土) 3位決定戦/決勝

* 各グループ上位2チームが準決勝に進出

* 上位3チームが FIFA U-16 女子ワールドカップ 2020 インドに出場

7. U-16 日本女子代表 イタリア遠征

狩野倫久監督率いる U-16 日本女子代表チームは、チーム立ち上げ後 2 回目の活動として、イタリア遠征を実施。デルナツィオーニトーナメントに参加しました。U-16 日本女子代表は、グループリーグを 3 戦全勝で終え、決勝戦では U-17 朝鮮民主主義人民共和国女子代表を PK 戦で破り、優勝を決めました。

<http://www.jfa.jp/national_team/u16w_2019/delle_nazioni_2019w/news/00021156/>

8. JFA 女子サッカーデーを制定

5月16日(木)に開催された 2019 年度第 5 回 JFA 理事会にて、毎年 3 月 8 日の国際女性デーを「女子サッカーデー」とすることが、決議されました。女子サッカー関連事業を全国的に実施し、女子サッカーの普及・発展の取り組みを広める日とすることが、決議されました。今後は、3 月 8 日前後に、JFA や地域・都道府県サッカー協会、女子サッカー関連事業を実施し、女子サッカーの普及・発展の取り組みを広めていくこととなります。

9. JFA グラスルーツ推進・賛同パートナー制度 ……認定テーマに「女子サッカー」が追加

2015 年に発表した「JFA グラスルーツ宣言」を具現化するための施策として、2016 年よりスタートした「JFA グラスルーツ推進・賛同パートナー制度」について、4 月 1 日より、従来の 3 テーマ(「引退なし」・「補欠ゼロ」・「障がい者サッカー」)の期間を延長し、新たに「女子サッカー」・「施設の確保」・「社会課題への取り組み」の 3 テーマを追加することになりました。

実際のグラスルーツの現場で、『誰もがいつでもどこでも安心・安全にサッカーを楽しめる環境を提供する』という「JFA グラスルーツ宣言」の趣旨と同様の活動が行われている方々と仲間になり、活動の理念や内容等を情報共有することで、グラスルーツサッカーの環境を改善されることを期待しています。

「女子サッカー」のテーマでは、「女子や女性が、いつでも、どこでも、誰とでも、楽しんでサッカーが出来る」ような環境づくりが目標となります。

* JFA グラスルーツ推進・賛同パートナー制度<http://www.jfa.jp/football_family/grassroots_partner/>

* 認定テーマ追加のお知らせ<http://www.jfa.jp/football_family/grassroots_partner/news/00020695/>

10. JFA なでしこひろば <<http://www.jfa.jp/nadeshikohiroba/>>

- JFA なでしこひろば in 神奈川県横浜市 by KUDEN-SC (4/25 掲載)
<<http://www.jfa.jp/nadeshikohiroba/news/00021105/>>
- JFA なでしこひろば in 手稲 (5/29 掲載)
<<http://www.jfa.jp/nadeshikohiroba/news/00021375/>>
- 2019年4月・5月申請・新規団体(申請順)
 - 【埼玉県】レッズランド
 - 【滋賀県】FC BASARA 甲賀レディース
 - 【東京都】内山運動公園サッカー場
 - 【岩手県】(公社)岩手県サッカー協会
 - 【神奈川県】神奈川県知的障がい者サッカー連盟女子委員会
 - 【栃木県】おおぞらサッカークラブ
 - 【福井県】和泉サッカークラブ
 - 【滋賀県】栗東 FC LIBRO
 - 【大分県】ヴェルスパ大分レディース
 - 【三重県】FC Avenidasol

参加者随時募集中!

♥ 未経験でもサッカーを楽しめる
「JFAなでしこひろば」が全国に拡大中!

JFA なでしこひろば